

## 車の手入れと経済運転のコツ

車の手入れ	88
外装の手入れ	88
アルミ・ホイール装着車の洗車について	89
バッテリー液の補給	89
ワイパー・ブレード・ゴムの交換	90
プラグ・コードおよびスパーク・プラグの取り扱い	90
パワー・ステアリング・フルードの点検	91
燃料水分離器の排水方法	91
ムダなく運転するコツ	91
寒冷地での取り扱い	94



# 車の 手入れ

## ■外装の手入れ



車を美しく保つには、日頃のお肌（塗装）の手入れが必要です。

ボデーのほこりは柔らかい布か毛ばたきで取りましょう。

次のような場合は必ず洗車しましょう。

- 海岸地帯を走行したとき。
- 凍結防止剤を散布した道路を走行したとき
- コールタール、ばい煙、樹液、鳥のふん、虫の死がいなどが付着したとき。
- ほこり、泥で著しくよごれたとき。

## 〈洗車方法〉

日陰で洗車しましょう。ボデーが熱いときは体温以下に下がってから行ないましょう。

1. ボデーの下まわり、足まわりを洗います。
2. 十分水をかけながらスポンジかセーム皮でよごれを洗い落とします。
3. よごれのひどいときはカー・シャンプーを使用します。
4. 塗装面にはん点が残らないように十分水分をふき取ります。



1. カー・シャンプーを使用したあとは水で十分洗い流してください。
2. エンジン・ルーム内の電気部品に水をかけないように注意してください。エンジン始動不良の原因となります。
3. 下まわりを洗うときは、ゴム手袋などを使用してください。手にケガをするおそれがあります。

## 〈ワックスがけ〉

1カ月に1度または水のはじきが悪くなったときに行なってください。

ワックスがけは洗車後にボデーの温度が体温以下のときに行なってください。ワックスは次のトヨタ純正品をお使いください。

オートワックス・101,301

オートワックス・スピーディー・101  
マジェスティ・レッド用ワックス



ワックスの中にコンパウンド（細かい砂）がはいっていないものをご使用ください。

## 〈クロームめっき部品、ステンレス部品の手入れ〉

ボデーと同じように洗車したあとワックスがけをしますとより美しくなります。ステンレス部品のしみはポリッシュまたはコンパウンドで除去しましょう。ポリッシュ・コンパウンドは次のトヨタ純正品をお使いください。

トヨタ・ポリッシュ・コンパウンド  
トヨタ・クローム・ポリッシュ

### 〈補修〉

塗装の飛び石傷やかき傷などは腐食の原因となりますので見つけたらタッチ・アップ・ペイントで早目に補修しましょう。

### 〈駐車時の心得〉

次のような場所に長時間駐車しますと塗装の劣化やボデー、部品の腐食などの原因となりますので十分注意しましょう。

#### ● 海岸

● ばい煙、粉じん、鉄粉などの降下の多い場所

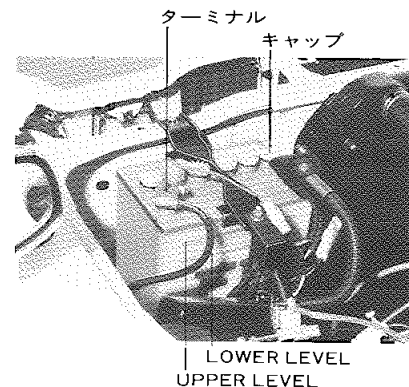
● 化学物質を排出する工場周辺

● 樹液、鳥のふん、虫の死がいなどの付着の多い場所

### ■ アルミ・ホイール装着車の洗車について

1. ホイールを洗うときは、中性洗剤を使用してください。
2. 洗車後は、十分水洗いをし、ワックスがけを行ないましょう。  
ワックスにはトヨタ純正品のアルミ・ポリッシュをご使用ください。なお、トヨタ純正品のアルミ・クリーナーは研磨用ワックスですので錆などを取り除くときだけに限定してご使用ください。
3. ワイヤー・ブラシなど固い物を使用して洗うと、ホイール面に傷が付きまます。セーム皮、スポンジなどをご使用ください。

### ■ バッテリー液の補給



1. 液面が、UPPER LEVELとLOWER LEVELの間にあればよく、少ないときはUPPER LEVELまで蒸留水の補給が必要です。
2. ターミナルのゆるみ腐食は接触不良の原因にもなります。ターミナル部に白い粉がついているときは、ぬるま湯で清掃した後、グリースを塗ってください。



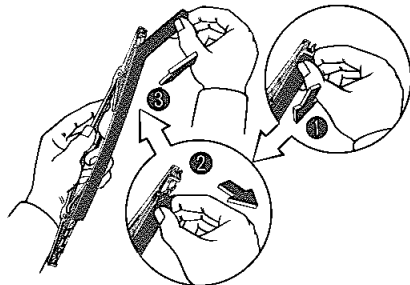
1. バッテリーはショートやスパークをさせたり、タバコの火などの火気を近づけないようにしてください。バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。
2. バッテリー液が目や皮ふにつくと、その部分がおかされますので十分注意してください。目にはいったときはすぐ多量の水で洗い、医師の治療を受けてください。
3. 充電するときはすべてのキャップをはずし、通気の良いところで行なってください。
4. バッテリー液をこぼした場合にはその付近を十分に水洗いしてください。

### ■ ワイパー・ブレード・ゴムの交換



ワイパーのふきが悪くなったら交換しましょう。

〈交換方法〉

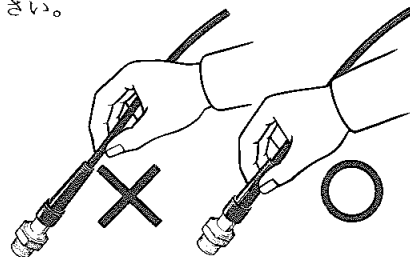


- ① ゴムの先端を押します
- ② 切り欠き孔から
- ③ 引き出します

### ■ プラグ・コードおよびスパーク・プラグの取り扱い

#### プラグ・コードの取り扱い

キャップ部を持って取りはずしてください。

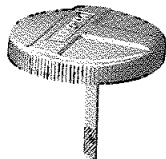
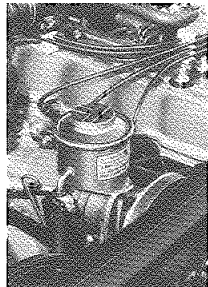


1. コードの中間を持って引っ張ると、断線のおそれがあります。
2. コードを取り付けるときは、スパーク・プラグに確実にはめてください。

#### スパーク・プラグの交換

交換する場合は指定のものをご使用ください。締めすぎに注意してください。裏表紙の「サービス・データ」をご覧ください。

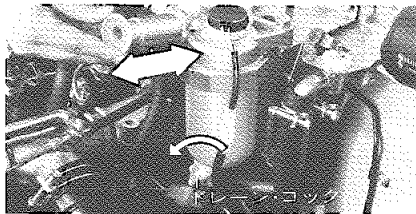
## ■ パワー・ステアリング・フルードの 点検 \*



1. フルードの量を 5,000 km 走行程度ごとにお調べください。  
リザーバー・タンクはポンプの上側にあります。キャップを左に回して取り、キャップ・ゲージの目盛内にあるか確認します。
2. 補給はトヨタ純正キヤッスル・パワー・ステアリング・フルード・スペシャルを補給してください。

## ■ 燃料水分離器の排水方法

ディーゼル車



1. ドレーン・コックを左に回します。
2. 手動ポンプ・ノブを左に回して引き、ポンプ・ノブを前後に動かしてフロートがフィルターの底に着くまで水を抜きます。
3. 排水処理が完了したら、ドレーン・コックおよび手動ポンプ・ノブを確実に締め付けてください。

☆エンジンを停止してから行なってください。

☆ドレーン・コックおよび手動ポンプを締め付ける時、工具は使用しないでください。

☆ドレーン・コックの下に受け皿を置き、軽油が飛散しないようにしてください。また、周囲に付着した軽油はきれいにふき取ってください。

# ムダなく運 転するコツ

## ■ 暖機運転は、長すぎると不経済



水温計の指針が動き出すまで (40~50℃) になればOKです。

20 ページの「エンジン始動」の項目を参照してください。

■エンジンをいたわる気持ちが、長持ちの秘訣

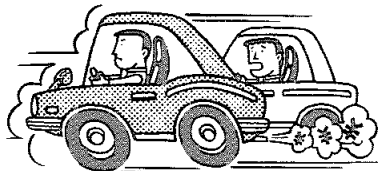


1. (新車時は特に) 控え目な運転をしてください。
  2. エンジンをオーバーランさせないために、各シフト・レバーの位置での速度が次表の数値を越えないように運転してください。
- 特に高速走行時のシフト・ダウンはオーバーランに注意してください。

(単位：km/h)

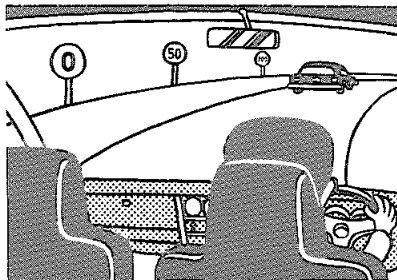
排気量	エンジン型式	トランスミッション型式	1速	2速	3速	4速
1800 4気筒	13T-U	4速マニュアル・フロア	40	70	100	
		5速マニュアル・フロア	40	70	105	145
		3速オートマチック・フロア	50	90		
	16R-J	3速マニュアル・コラム	35	75		
		3速オートマチック・フロア	50	90		
4速マニュアル・フロア		35	65	95		
2000 4気筒	21R-U	4速マニュアル・フロア	35	65	100	
		5速マニュアル・フロア	40	70	100	150
		3速オートマチック・フロア	55	95		
2000 6気筒	M-U	4速マニュアル・フロア	40	70	100	
		5速マニュアル・フロア	40	70	100	140
		3速オートマチック・フロア	50	90		
		オーバードライブ付き 4速オートマチック・フロア	50	90	150	
		3速オートマチック・コラム	50	90		
		オーバードライブ付き 4速オートマチック・コラム	50	90	150	
	M-EU	5速マニュアル・フロア	45	75	110	160
		オーバードライブ付き 4速オートマチック・フロア	60	100	155	
		オーバードライブ付き 4速オートマチック・コラム	60	100	155	
2200 4気筒	L (ディーゼル)	5速マニュアル・フロア	30	50	80	115
		オーバードライブ付き 4速オートマチック・フロア	40	70	100	
2600 6気筒	4M-EU	オーバードライブ付き 4速オートマチック・フロア	55	100	150	

■ unnecessary 高速運転はガソリンのムダ使い

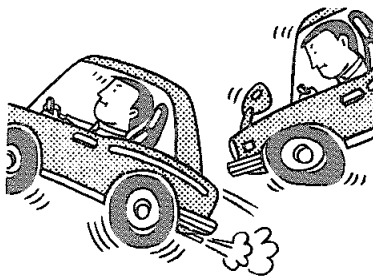


100km/h走行時の燃料消費量は、40km/h走行時の約1.5~1.7倍にもなります。高速道路は80km/h程度で走るのが経済走行といえるでしょう。

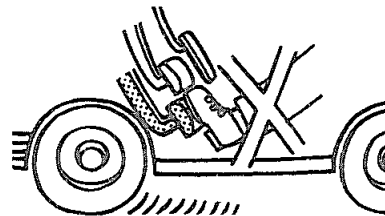
■ 車間距離はゆったりとって、安全プラス経済運転



■ 急発進、急ブレーキは危険をともない不経済



■ クラッチの適正で確実な操作は、車を長持ちさせる秘訣です。

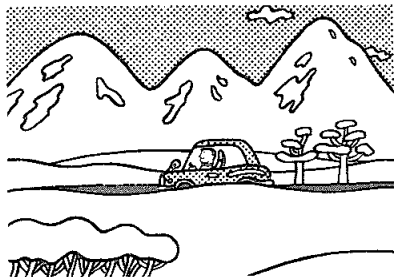


ギヤ・シフトは、クラッチ・ペダルを十分踏み込んでから行ないましょう。中途半端な踏み方ですと、クラッチはもちろんトランスミッションのギヤなども痛めることになります。走行中、クラッチ・ペダルに足を乗せないようにしましょう。

# 寒冷地での 取り扱い

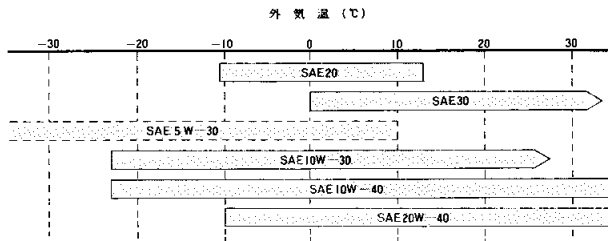
この項目での寒冷地とは、北海道全域および東北、北陸の積雪地帯および、その他の地域を含めた山岳地、スキー場などの局地的な厳寒地区、多雪地区を対象としておりますが、その他の地域においても、冬期の取り扱いの参考としてください。

## ■安全なウインター・ドライブをする ために



1. タイヤ・チェーンの準備
2. スノー・タイヤの装着  
スノー・タイヤに取り替えるときは、4輪とも交換してください。
3. 凍結防止用ワイパー・ブレードの装着  
必ずトヨタ純正品を使用してください。
4. 不凍液の濃度のチェックをしてください。
5. ウインドウ・ウォッシャー液の濃度をあげてください。  
70ページの「ウインドウ・ウォッシャー液の量」の項目を参照してください。
6. エンジン・オイルの粘度番号は、車の運転条件によって多少異なりますが、外気温によって下表を参考にして使い分けてください。
7. 寒冷地では冬期シーズン・イン前に燃料タンクのドレイン抜きをし水分を排出することをおすすめします。  
また、水分除去剤にはトヨタ純正キヤスミック・エース・ウォーターカットを使用してください。

SAE粘度分類と使用可能外気温の関係



### ■走行前の点検

寒冷時には、次の項目を仕業点検のときに実施してください。

1. 車の下をのぞいて、足まわりに付着した氷塊を部品に傷をつけないように注意して取り除いてください。
2. エンジン始動時にアクセル・ペダルの作動が円滑かどうか確認してください。
3. フロント・ウインドウの氷雪を除去する際には、ワイパー・ブレードがガラスに凍結していないか確認してください。

### ■エンジンの冷えすぎを防ぐには

気温に応じてラジエーター前面にカバーをつけるとエンジンを適温に保つのに効果があります。

### ■ドアの凍結時の処置

ドアが凍結した場合は無理にあげようとするとドアまわりのゴムがはがれたり、き裂するおそれがありますので、湯をかけて氷を溶かしてください。なお、後で水分を十分ふき取っておきましょう。

### ■凍結するおそれのある場合の駐車は

寒冷時はパーキング・ブレーキ・レバーを引いておくとブレーキ装置が凍結するおそれがあります。

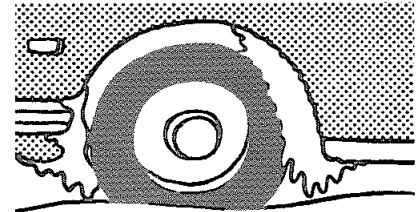
1. ギヤをローまたはリバース（オートマチック車は④の位置）に入れてください。
2. 車が絶対に動くことのないように輪止めをしてください。

### ■乗車時、靴に付着した雪をよく落としてください。

アクセル・ペダル凍結防止に必要です。

### ■雪道走行時、フェンダー裏側に付着した雪が氷結し次第にたい積して、ハンドルのきれが悪くなる場合があります。

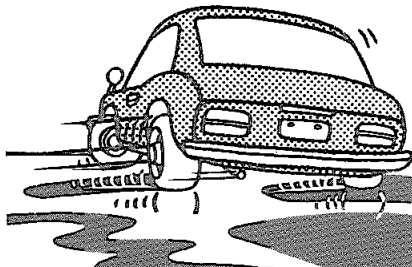
ときどき異常のないことを確認してください。



■深い雪道を走行した後に駐車したときや、吹雪の中に駐車したときは、ブレーキ装置に着氷し、ブレーキの効きが悪くなる場合があります。

走行を再開したら、できるだけ早く、前後の車や道路状況に注意してブレーキの効き具合を確認してください。ブレーキの効が悪い場合は、ブレーキ・ペダルを踏んで、効きが回復するまで低速で走行してください。

■ぬれた路面、氷雪路面、凍結路面ではスリップに注意



控え目な速度で走り、氷雪路面、凍結路面では、スノー・タイヤ、タイヤ・チェーンを装着しましょう。

地域によっては、条例などで使用が義務づけられていますので、シーズン前に準備しましょう。

■ディーゼル車の使用燃料について

軽油は外気温が $-10^{\circ}\text{C}$ 以下になると凍結し、燃料配管の詰まりなどの不具合原因となります。

寒冷地へ行くときは、現地へ着くまでに残量を半分（フューエル・ゲージ目盛の $\frac{1}{2}$ 以下）にしておき、現地に着いたら下表にしたがってできるだけ早く寒冷地用燃料を補給してください。



フェリーを利用して寒冷地へ行くときは、乗船前に燃料を半分にしておき、現地に着いたら寒冷地用燃料を補給してください。

使用限界温度	使用燃料		
	JIS 2号油	JIS 3号油	JIS特3号油
$-10^{\circ}\text{C}$	○		
* $-14.5^{\circ}\text{C}$	○	○	
$-19^{\circ}\text{C}$		○	
* $-22^{\circ}\text{C}$		○	○
$-25^{\circ}\text{C}$			○

※は、それぞれの燃料を同じ割合に混合した場合を示します。



# ハードトップ

●……標準装備

△……注文装備

※1 4M-EUエンジンとう載車のみ

※2 21R-Uエンジンとう載車のみ

装備品	タコメーター	フェューエル・ウオーニング・ランプ	アンメーター	オイル・プレッシャー・ゲージ	オイル・プレッシャー・ウオーニング・ランプ	OKモニター			ランプ消し忘れ警告ブザー	リヤ・ワイパー	リヤ・ウインドウ・デフォツガ	4速オートマチック付き オートドライブ付き	チャルト・ステアリング	リモート・コントロール・ミラー	ESC (オート・ドライブ付きの場合なし)	オート・ドライブ (ESC付きの場合なし)	上下アジャスター (セパレート・シートのみ)	ランパー・サポート (セパレート・シートのみ)	前倒れ式リヤ・シート	時計		エンジン・キー照明	フロント・パソナル・ランプ	化粧ミラー付きサンバイザー	コンソール・ボックス フル・コンソール	ワントッチ式パワー・ウインドウ	トランク・ルーム・ランプ	ラジオ			カセット・ステレオ	エア・コンディショナー	パワー・ステアリング	
						3項目	5項目	6項目												AM	AM/FM							AM/FMマルチ						
グレード																																		
説明ページ	8	8	9	9	10	11			16	17	18	25	26	27	27	28	30	30	31	36	37	37	38	39	40	40	42	45	48	49	49	53	91	
DX					●						●										●			●				●	△		△	△		
GL	●				●	●					●		●				●	●	●		●					●			●	△	△	△	△	※2
GSL	●	●	●	●		●					●		●	●			●	●	●		●		●		●	●			●	△	△	△	△	△
L	●	●			●	●			●		●		●	●			●	●	●		●		●		△		●	△		△	△	△	△	△
LG	●	●	●	●				●			●	△	●	●		△	●	●	●		●		●	●	●	●	●		●	△	△	△	●	
LG Touring	●	●	●	●				●			●	●	●	●		△	●	●	●		●		●	●	●	●	●		●	△	△	△	●	
GRANDE	●	●	●	●				●	●	△	●	●	●	●	△	△	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	△		●		

上記の装備品の取り扱いには本文中に\*印をつけて説明してあります。なお装備仕様は変更により車両と一致しない場合があります。

ノバン

●……標準装備

△……注文装備

装備品 グレード	オイル・プレッシャー・ウォーニング・ランプ	リヤ・ワイパー	リヤ・ウインドウ・デフォツガ	チルト・ステアリング	上下アジャスター(セパレート・シートのみ)	ランバー・サポート(セパレート・シートのみ)	時計		ラジオ		カセット・ステレオ	エア・コンディショナー
							水晶式	音さ式	A M	A M / F M		
説明ページ	10	17	18	26	30	30	37		48		49	53
STD	●	△						△	△			△
DX	●	△	△					●	●	△	△	△
GL	●	●	●	●	●	●	●		●	△	△	△

上記の装備品の取り扱い本文中に\*印をつけて説明してあります。なお装備仕様は変更により車両と一致しない場合があります。

## 整備基準値

<各部調整値>

排気量およびエンジン型式		1800(4気筒)		2000 (4気筒)	2000(6気筒)		2600 (6気筒)	2200 (4気筒)
		13T-U	16R-J	21R-U	M-U	M-EU	4M-EU	L
Vベルトのたわみ量 (mm) (押す力10kg)	ファン・ベルト	8~13	7~10	7~11	10~16			10~15
	エア・ポンプ・ベルト	/	/	10~15	17~26	/	/	/
	パワー・ステアリング・ベルト	/	/	7~9	↑	8~11		10~14
スパーク・プラグ・ギャップ (mm)		0.9~1.0	0.7~0.8	0.7~1.0				
アイドル回転数 (rpm)	M / T 車	600~750	700~800	650~750	700~800	750~850		750~850
	A / T 車	700~850	/	↑	↑	↑		↑
	P S 付き車	/	/	800~900	↑	↑		↑
ブレーキ・ペダル(mm)	遊び	3~6						
	踏み残り代	80(G S L車は70)以上				70以上		80以上
クラッチ・ペダル遊び (mm)		5~15						
ハンドルの遊び (mm)		0~30						
タイヤ残りみぞの深さ		1.6以上						

## 〈各部容量〉

### エンジン・オイル容量

#### オイルのみ交換時

1800 (13T-U, 16R-J).....	3.3ℓ
2000 (21R-U).....	3.8ℓ
2000 (M-U, M-EU) }.....	4.1ℓ
2600 (4M-EU) }	
2200 (L).....	4.8ℓ

#### オイルとフィルター交換時

1800 (13T-U).....	3.8ℓ
1800 (16R-J).....	3.9ℓ
2000 (21R-U).....	4.5ℓ
2000 (M-U, M-EU) }.....	4.6ℓ
2600 (4M-EU) }	
2200 (L).....	5.8ℓ

#### トランスミッション(ギヤ・オイル)

3速トランスミッション(コラム・シフト).....	2.3ℓ
4速トランスミッション(コラム・シフト).....	1.9ℓ
4速トランスミッション(フロア・シフト).....	2.7ℓ
5速トランスミッション.....	2.6ℓ

#### オートマチック・トランスミッション(フルード)

ガソリン車.....	6.3ℓ
ディーゼル車.....	6.5ℓ

#### ディファレンシャル(ハイポイド・ギヤ・オイル)

車軸けん架車..... 1.4ℓ

独立けん架車..... 1.2ℓ

ステアリング・ギヤ・ボックス(ギヤ・オイル)..... 0.4ℓ

冷却水 1800 (13T-U, 16R-J) }..... 8.0ℓ  
2000 (21R-U) }

2000 (M-U, M-EU) 2600 (4M-EU) ...11.0ℓ

2200 (L) .....10.3ℓ

フューエル・タンク セダン, ハードトップ.....65ℓ

ワゴン, バン.....61ℓ

パワー・ステアリング・フルード(全容量)..... 0.8ℓ

# INDEX 索引

## ア

アルミ・ホイール装着車	77, 79, 89
アンテナ	48
アンメーター	9

## イ

ESC	27
EFI	20, 27
インストルメント・パネル	6

## ウ

ウインドウ・ウォッシャー	17, 70
運転方法	19, 91

## エ

エア・コンティショナー	53
エンジン・エンジン・ルーム	62, 69
エンジン・ウォーマー	22
エンジン・オイル	63, 69, 94
エンジン・キー照明	38
エンジン・スイッチ	19
エンジン・フード (ボンネット)	43
エンジン始動について	20, 59

## オ

オイル・プレッシャー・ウォーニング・ランプ	10
オイル・プレッシャー・ゲージ	9
OKモニター	11
オーバードライブ	25
オーバーラン	92
オーバー・ヒート	8, 81
オート・エア・コンティショナー	53
オート・ドライブ	28
オートマチック・トランスミッション	23, 70, 83
オドメーター	8

## カ

カソリン	44, 62, 93
ガソリン・タンク・キャップ	44
寒冷地での運転	94

## ク

クラッチ	93
クラッチ・フルード	62, 69
グロー・ランプ	13, 21

## ケ

けん引	59, 82
-----	--------

## コ

工具とジャッキ	66, 74
高速運転	60, 67, 73, 93
故障	79, 81

## サ

サン・バイザー	40
---------	----

## シ

シガレット・ライター	39
仕業点検	4, 67
シート	29
シート・ベルト	33, 61
シート・ベルト装着奨励灯	12
シフト・レバー	23
車種一覧表	2
ジャッキ	61, 66, 74
純正部品、製品	4, 62
触媒装置	10, 60
上下アジャスター	30

## ス

スパーク・プラグ	90
スベア・タイヤ	75

## セ

整備基準値	100
洗車、外装の手入れ	88

## ソ

装備品	97
-----	----

## タ

タイミング・ベルト交換警告灯	13
タイヤ	73, 74
タイヤ・チェーン	78
暖機運転	20, 59, 91
ターン・シグナル・レバー	16

## チ

チャージ・ウォーニング・ランプ	9
チルト・ステアリング	26
駐停車	26, 58

## テ

ディーゼル車	13, 21, 62, 91
ティフューザー	63
電磁式ドア・ロック	42

## ト

ドア	41
時計	37
トランク	44
トランク・ルーム・ランプ	45

## ネ

燃料水分離器	13, 91
--------	--------

## ハ

排気温警告灯	10, 60, 72
排気ガス	58, 74
灰皿	39, 62
ハイ・ビーム・インジケーター・ランプ	12
ハザード・ウォーニング・スイッチ	19
バック・ドア	45
バッテリー	20, 59, 81, 89
パーキング・スイッチ	19
パーキング・ブレーキ・レバー	25, 72
パワー・ウインドウ	42
パワー・ステアリング	60, 71, 82, 91
ハンドル	26, 60, 72

## ヒ

ヒーター	51
ヒート・ゲージ	8
ヒューズ	83

## フ

ファン・ベルト	71
不凍液	70, 94
フューエル・ウォーニング・ランプ	8
フューエル・ゲージ	8
フューエル・タンク	8, 100
ブラグ	90
ブレーキ	60, 61, 72, 93
ブレーキ・フルード	62, 69
ブレーキ・ウォーニング・ランプ	12
フロント・シート	29
フロント・パーソナル・ランプ	39

## ヘ

ヘッド・レスト	30
---------	----

## ホ

保安炎筒	80
ボンネット	43

## ミ

ミラー	26
-----	----

## ラ

ライト・コントロール・スイッチ	16
ラジオ	48
ランバー・サポート	30
ランプ消し忘れ警告プザー	16
ランプ・バルブ	86
ランプ類	73

## リ

リモート・コントロール・ミラー	27
リヤ・ウインドウ・デフォッガ・スイッチ	18
リヤ・シート	32

## ル

ルーム・ランプ	38
---------	----

## レ

冷却水	70
-----	----

## ワ

ワイパー&ウォッシャー・スイッチ	17, 90
------------------	--------



▶ エンジン  
〈ガソリン車〉

キャスル・モーター・オイル・クリーンロイヤル  
(API基準SE)

キャスル・モーター・オイル・クリーンスーパー  
(API基準SD)

キャスル・モーター・オイル・クリーンカスタム  
(API基準SD-CB)

バン（触媒なし）車には、下記のオイルも合わせて  
ご使用ください。

キャスル・モーター・オイル・ゴールドン・  
スペシャル (API基準SD)

キャスル・モーター・オイル・スペシャル  
(API基準SD)

〈ディーゼル車〉

キャスル・ディーゼラックス (API基準CC)

キャスル・ディーゼラックスS-3  
(API基準CD)

▶ エンジン・オイル添加剤

キヤスミック・エース・モーター・オイル・  
アディティブ・クリーン

▶ マニュアル・トランスミッション

キャスル・ギヤ・オイル (API基準GL-3)

キャスル・MG・ギヤ・オイル  
(API基準GL-5)

▶ ディファレンシャル

〈車軸けん架車〉

キャスル・ハイポイド・ギヤ・オイルS  
(API基準GL-5)

〈独立けん架車〉

キャスル・ハイポイド・ギヤ・オイルSX  
(API基準GL-5)

▶ ステアリング・ギヤ・ボックス

キャスル・ギヤ・オイル (API基準GL-3)

▶ パワー・ステアリング

キャスル・パワー・ステアリング・フルード・  
スペシャル

▶ オートマチック・トランスミッション

キャスル・オート・フルード・スペシャル

▶ ホイール・ベアリング

キャスル・MP・グリース

▶ 不凍液

キャスル・ロング・ライフ・クーラント

▶ ブレーキ

ブレーキ・フルード2400G (DOT-3)

▶ ウインドウ・ウォッシャー

ウインドウ・ウォッシャー・フルード

▶ 水分除去剤

キヤスミック・エース・ウォーターカット

万にそなえて

安心のため自賠責保険（強制保険）  
のほか任意自動車保険にも加入  
しましょう。

ご加入の際はトヨタ販売店にご相談  
ください。

不幸にして  
事故が起きたら！

あわてずに次の処置をしましょう。

① 続発事故の防止

② 負傷者の救護

③ 警察への届け出

以上道交法第72条

④ 相手方の確認とメモ

（氏名、住所、電話番号）

⑤ ご購入された販売店と保険会社  
への連絡